

教育委員会だより

ジョイ・じよぐらでクリスマスコンサート開催
檜山の教員、上ノ国高校生、長万部のバンドが参加

12月11日（月）ジョイ・

じよぐら天の川ホールにて
クリスマスコンサートが開催
されました。メンバーが
全員檜山の学校の校長先生
で構成されている「ザ☆

グランパ」、長万部町から
参加の自称おじさんバンド
「ランダムズ」、上ノ国高校
生バンドでエゾ地の火まつ
りにも出場した「びゅちさ
んだる」の3組が出演しま
した。

演奏は2部構成でおこな
われました。オープニング
は「ザ☆グランパ」による
ベンチャーズメドレーから
はじまり、加山雄三さんの
曲などオールディーズと呼
ばれる懐かしの曲を披露し
ました。

続いて高校生が「津軽海
峡冬景色」をロック調にア
レンジした曲など4曲を元
気いっぱい若さあふれるパ



大人の重厚な演奏

ワーで演奏しました。

長万部町から参加の「ラ
ンダムズ」は、ベンチャーズ
や、ワイルドワンズなどの曲
を演奏しました。

また、クリスマスソング
である「きよしこの夜」を
会場全体で歌うサプライズ
もありました。

この日は百人の観客が集
まり、大人の貫禄ある演奏、
高校生の一生懸命な演奏に
皆聴き惚れていました。

いじめ克服に向けて——意識調査の報告 カギは学校・家庭・友人間の相談し合える信頼関係

いじめを受けた児童生徒が一
定の割合で存在します

11月上旬、5年目となる「い
じめに関する意識調査」を実
施しました。小・中学校ともに
100%に近い回収数でした。

なお、「いじめられたこと
がある」との回答は表の通り
で、例年並みの割合でした。

小学生は19人から「たまた
か」悪口を言われた」と
の訴えがありました。その8

割以上は1〜4
年生に集中して
いました。

学校の事実把
握の結果、ほと
んどが一時のケ

ンカや衝突であ
ることがわかり

ました。同時に
孤立しがちな児

童もいるため、
人間関係を結ぶ

取組みが必要に
なっています。

中学生は0で
したが、4月以

降にいじめを受

	回答数	いじめはない	いじめられたことがある
小学生	276 (99%)	93%	7%
中学生	153 (96%)	96%	4%

けた生徒は6人いました。

いずれも調査時には解消し
ていましたが、「いじめ」が
絶えずどこかで起きているこ
とがわかりました。

また、小・中学生ともに全
体として人間関係づくりに関
手を抱えていることも浮か
び上がっています。

しっかりと目を向けて！
「相談しない」子がいます

いじめられたら「相談する
か」とたずねたところ、ほと
んどが「家族・先生・友人に
相談する」と回答しています。

他方、小学生1割弱、中学
生3割弱が「相談しない」と
回答。さらに級友へのいじめ
を知っても「家族に話す」児

童は22%、生徒
は18%に止まっ
ています。

この割合はほ
ぼ毎年の傾向で
あり、相談しな
い子がいること

を踏まえた取組
みが必要となっ
ています。

	相談する	相談しない
小学生	259人	17人
中学生	116人	37人

いじめ克服のカギは
親・先生・友人との信頼
調査を重ねることで同じ子

ども集団の変化を追うことが
できます。その結果、次の特
徴が浮かび上がっています。

①「いじめにかかわった」が
多い集団は、学年が進んで
もその傾向を持ち越す。

②「相談しない」が多い集団
には「いじめにかかわった」
が多く見られる。

③「家族に相談」が少ない集
団、「先生に相談」が極端
に少ない集団があり、こう
した集団は、相談相手が狭
く、限られている。

④比較的高い割合で「家族・
先生・友人」に相談すると
回答している学年は人間関
係に落ち着きが見られる。
こうしたことから、いじめ

克服のカギは、学校・家庭間
の何でも相談し合える信頼関
係づくり、先生と子ども、子
どもたち同士の信頼関係を築
く学級づくりにあると考えら
れます。

何でも相談できる地域の力
をお借りし、取組みの前進を
図りたいと願っています。